

最優秀作品

千葉県松戸市 観水 田沼裕樹

樓 蘭

楼蘭 ろうらん

遙望崑崙瀚海涯

遙はるかに崑崙こんろんを望のぞむ 瀚海かんかいの涯はて

玉人旋舞滿香街

玉人ぎょくじん旋舞せんぶして 香街こうがいに満みつ

只今惟有天山月

只ただ今いま惟ただ天山てんざんの月つきのみ有あり

照出磧中金鳳釵

照てらし出いだす 磧中せきちゆうの金鳳釵きんぼうさい

優秀作品

愛知県名古屋市 珠光 高取真里

過崇福寺舊址

崇福寺の旧址に過る

古道無人長蘚苔

古道 人無く 蘚苔長ず

林中只聽鳥聲哀

林中 只だ聽く 鳥聲の哀なるを

光芒一線照殘礎

光芒一線 殘礎を照らす

坐覺山巔仙氣來

坐に覺ゆ 山巔 仙氣の來るを

優秀作品

熊本県熊本市 瓊泉 林 孝子

舊跡古代山城鞠智城

きゆうせきこだいさんじようきくちじよう
旧跡古代山城鞠智城

白村江戦擾干戈

はくそんかうせん かんか みだ
白村江戦 干戈を擾し

防塞築城屯衛多

ぼうさい しろ きづ とんえいおほ
防塞 城を築いて 屯衛多し

極目蕭條烽埃上

きよくもくしよじよう ほうこう ほじり
極目蕭條たり 烽埃の上

陰風吹断望郷歌

いんぷう ふ た ぼうきよう うた
陰風 吹き断つ 望郷の歌

優秀作品

山梨県富士吉田市 大節 渡邊 久萬吉

東大寺金堂盧舍那佛

とうだいじ こんどうるしゃなぶつ
東大寺金堂盧舍那仏

光明遍照穩乾坤

こうみやうあまね て
光明遍く照らして乾坤穩やかなり

絢爛伽藍大佛尊

けんらん がらん だいぶつそん
絢爛たる伽藍 大仏尊

幾度燒堂兵燹起

いくたび どう や
幾度か堂を焼いて兵燹起こる

慈顔不被一焦痕

じがん こうむ いちしようこん
慈顔 被らず 一焦痕

秀作

川中島古戰場

妻女山頭殘照紅
兩川合處淡煙籠
遙遙龍虎干戈日
微聽鞭聲天籟中

川中島古戰場

妻女山頭 殘照 紅なり
兩川 合する処 淡煙籠む
遙々たり 竜虎干戈の日
微かに鞭声を聴く 天籟の中

千葉県柏市

蹊山 薄井

隆

碓氷線眼鏡橋

往時拓谷火車奔
鐵路斜通遊客繁
赤壁橋梁化遺跡
不聞汽笛聽哀猿

碓氷線眼鏡橋

群馬県安中市 芳泉 小井土 幾代
往時 谷を拓いて 火車 奔り
鐵路 斜めに通じて 遊客 繁し
赤壁の橋梁 遺跡と化す
汽笛を聞かず 哀猿を聴く

聖堂春雪

料峭風寒聖廟晨
霏霏六出淨無塵
幽香冷蕊來何處
入德門前已有春

聖堂の春雪

料峭として風寒き 聖廟の晨
霏々たる六出 淨くして塵無し
幽香 冷蕊 何れの処より来る
入德門前 已に春有り

東京都杉並区 高橋純子

蘇堤冬遊

始訪西湖殘臘天
水光縹渺帶輕烟
北風吹度蘇堤柳
春曉聽鶯何處邊

蘇堤冬遊

始めて西湖を訪ふ 殘臘の天
水光 縹渺として 輕烟を帯ぶ
北風 吹き度る 蘇堤の柳
春曉 鶯を聴くは何処の辺ぞ

岡山県岡山市 中野 悟

徳島県徳島市 松岳 藤永一輝

倫敦塔

ろんどんとう
倫敦塔

荒城弔古泰河傍
轉瞬王孫惆悵長
誰識幽囚老牢檻
霧籠塔影映斜陽

こうじょういしえ とむら
荒城 古を弔う 泰河の傍
てんしゆん おうそん ちゆうちよう
轉瞬 王孫 惆悵すること長し
たれ し 幽囚 ろうかん
誰か識らん 幽囚 牢檻に老ゆるを
きり とうえい こ しやよう
霧は塔影を籠めて斜陽に映ず

廬山懷古

香爐峰下訪茅堂
翠竹青松花吐芳
司馬題詩千歲後
匡廬白雪尚難忘

ろざんかいこ
廬山懷古

神奈川県秦野市 翠香 水城まゆみ

こうろほうか ぼうどう
香炉峰下 茅堂を訪う
すいちく せいしよう はな ほう
翠竹 青松 花 芳を吐く
しば 詩を題して 千歳の後
きようろ かくせつ な わす がた
匡廬の白雪 尚お忘れ難し

福井県坂井市 彩霞 八杉典子

一乗谷朝倉氏遺跡

舊跡無人冷晩風
露叢切切有吟蟲
頽墟獨立斜陽下
五代榮華一夢中

一乗谷朝倉氏遺跡

旧跡きゅうせき 人無ひとなく 晩風冷ばんふうひややかなり

露叢ろそう 切々せつせつ 吟虫ぎんちゅう有り

頽墟たいきよ 独ひとり立たつ 斜陽しゃようの下もと

五代ごだいの榮華えいが 一夢いちむの中うち